



アドヴェント期間、学園内はローズウインドウやトランスパレント、花などで美しく飾られ、毎週月曜日の朝、全校生徒は一堂に会して「音楽の贈り物」(小さなコンサート)を楽しみます。木枯らしが吹き、外は寒く暗い季節。子どもたちは小さな贈り物を受け取りながら光が生まれるその日を待っています。

太陽の家[家づくり(3年生)]

2学期に入ると、「先生、3年生は家をつくるんですよね。」と尋ねてくる子もいました。「そうだねえ。」と答えながらも、どんな家が出来るのか、不安でなりません。子どもたちに模型を見せ、「壁はありません。公園にあるような東屋、お休みどころのような家です。でも、今までの3年生がつくった家と違うのは、靴を脱いであがる家です。」と伝えると「えー、壁が欲しい!」「2階建てがいい!」など、思い思いの声があがりました。子どもたちには、今までの3年生がつくった屋根と壁が一体となった家、中に入ると光が遮られ静かな空間が広がる家が浮かんでいたのではないかと思います。

新治の森から竹を切り出し、地鎮祭を行いました。子どもたちが、お供えとして持って来た果物は、一日一個ずつ12等分され、子どもたちの作業後のおやつになりました。

柱を立てる穴を、どこに4つ掘るのか、何も無い真っ白な紙の上に実寸で四点を取る作業では、「家づくり難しい!」と投げ出す声も聞こえました。柱を立てるため、「真っ直ぐ・水平」を見つけるときには、ホース内の水を吸い上げ、静止した水面から水平を見つけようと試みました。鎌倉時代には、「水盛り」と呼ばれている作業です。水平器を当ててしまえば、簡単ですが、何も道具がないところで「真っ直ぐ」を見つけるとは、なんと大変なことかと思いました。

土曜日に登校し、お父さんたちの助けも得ました。あっという間に小屋が組み立てられ、出来上がったような気がしました。その後、藁の屋根葺き、竹の床張り、地道な行程が続きます。自分より高いところにある屋根に、藁を麻紐で縛っていくこと。湿らせた棕櫚縄で竹を、根太に固定していくこと。得手、不得手がありながらも、「藁の位置は、もっと右。もっと下。」と声を掛け合い、やりぬきました。新治の森の竹、自分たちで刈った藁、谷戸田を守る会さんから分けていただいた藁と、結束に使った紐や縄以外は、新治の森からやって来た材料ばかりです。竹取りを一緒にした愛護会の皆さんが、太陽の家(子どもたちが命名)の完成式に来て下さり、学園のお日さまの部屋で、お祝いの味噌汁を共に味わえたことも嬉しい思い出です。愛護会の皆さんの、孫を見るような優しいまなざしは、ありがたかったです。

昨年の10周年のお祝いの際に、建築家の村山さんが「精神の床を張りましょう。」とお話し下さいました。3年生の11名の子どもたちも、ぼく、わたしという器を作り上げていく体験となったことを願っています。

(3年生担任 西尾早知子)



*親子で迎えるアドヴェントのつどい

(11月27日)*

たくさんのお客様に来ていただき【公開イベント：親子で迎えるアドヴェントのつどい（11月27日・日曜日）】が無事に終わりました。アドヴェントはクリスマス前の光を待ち望む4週間のことを言います。光を待ち望む気持ちは、やがて太陽が長く照らす時期を待ち望む気持ちに重なり、子どもたちの中にも温かな気持ちが灯されていく…学園にいと、いつもこの時期はそんな風に私たち保護者も感じます。子どもたちがこの場で幸せに健全に育っていることに、深く深く感謝します。このうまく言い表せない想いを、もしかしたらこの公開イベントで感じてくださったお客様もいらっしゃるかな、と思っています。

さて、当日の様子です。入口を入ると、スクールショップ「星の金貨」がそれは素敵なクリスマスの装いでお迎えしていました。ここで初めて出逢ったものもたくさんあった！というようのお客様もいたようです。（学園に常設していますので、いつでもお越しください）奥の広間では保護者によるカフェと手作り品の小さなお店がありました。お客様が途切れることのない賑やかな広間で、皆さまお腹も満足していただけたでしょうか。そして1階では他に、ライアーの会による歓迎の演奏と、7年生による熊本の震災への寄付ブースがありました。この寄付ブースは力作揃いでしたが、ご覧いただけましたか！？白熊やサンタのキャンドル立て等、ユニークで可愛いものばかりでした。ブースに立つ子どもたちが、大声を張り上げるのも場違いだし、かといって黙っているのも違うし～という感じで試行錯誤している様子がなんとも微笑ましかったです。

2階にあがると、そこにはアドヴェントの時期の教室をご覧いただける部屋があり、その他には、蜜蝋ろうそくを作る「ろうそくの森」、「人形劇:かさじぞう」、「ワークショップ（羊毛りんご・窓辺飾り）」がありました。ライアーの演奏と教員のお話に包まれた空間で作った蜜蝋ろうそくを宝ものように手にする子どもたちの頬はほんのり赤く、とても幸せに満ちていました。人形劇を見てくれた子どもたちの中には、「もう一度見たい！」と泣いてくれた子までいたそうで、演じたこちら側が感激しています。この人形劇、ほんとーに静かな静かな人形劇なのです。人形そのものは目鼻口はなく、手足もない素朴な羊毛人形なのですが、観ている子どもたちの心の中で景色が広がり、人形に表情が生まれたのだと思います。（メルヘンのカッて凄い！と思います。この話はいつかどこか講座かなにかでお楽しみください…）ワークショップには高学年の子どもたちが参加してくれたこともあり、大盛況でした。働き者の彼らに、大人のほうが学ぶことが多い今日この頃です。

そして、3階へあがると、そこでは「クリスマスのお話とライアー演奏」の発表。あんなにたくさんのお客様に参加していただいたのに、静かに静かに時が流れます。今の世の中、私たちはせわしなく季節を過ごしていますが、本当は心のどこかで、こうしてゆったりと静けさを味わいたいと願っているのかもしれない。教師によるクリスマスのお話は…それは、どうぞ来年のアドヴェントのつどいで味わっていただけたら幸いです。遊びに来てくださった皆様、たくさん笑顔を残してください、有難うございました。多くの子どもたちに、温かな光が降り注ぐことを祈っています。

（学園公開グループ 藤好千晶）



* 2学期月例祭 *

「月例祭」は一学期ごとに各学年の日ごろ積み重ねてきた学びを披露する会です。皆で共に子どもたちの成長を喜び、見守っています。各学期の最終日に行われることが多いのですが、2学期の月例祭は会場等の都合により12月10日(土)に青葉公会堂で行われました。各学年の発表の後、5年生～9年生で「One Little Candle」を合唱しました。美しい響きに包まれて静かな会は幕を閉じました。



1年生 オイリュトミー
メルヒェン「ラプンツェル」



2年生 中国語
ライゲン「秋風の女の子」



3年生 音楽劇「ならなしとり」



4年 オイリュトミー
「アラバスク」他



5年生 中国語劇「兔児爺」
(中秋の名月にまつわる北京の昔話)



6年生 オイリュトミー
モーツァルト「トルコ行進曲」他



7年生 朗誦「平家物語」



8年生 オイリュトミー ベートーベン
「バガテル opus119 ト短調」



9年生 合奏
パッヘルベル「カノンとジーク」



5年生～9年生 合唱(4重唱)
「One Little Candle」

インフォメーション

大人のオイリュトミー

A コース：健やかな体作り

講師：猿谷利加(オイリュトミー専科)

2017年1/23,2/13

B コース：音と一緒に体を動かす

講師：大西敬子(オイリュトミー専科)

2017年1/30,2/20

時間：9:30～10:45

場所：霧が丘校舎

料金：1回1,500円(NPO会員1,300円)

※詳細は学園サイトでご確認の上、
事前にお申し込みください。

公開講座「日本の建築史」

③2017年2月7日(火)

時間：10:00～12:00

講師：岩橋亜希菜(建築家)

場所：霧が丘校舎

料金：2,000円(NPO会員1,500円)

*保育はありません

※詳細は学園サイトでご確認の上、
事前にお申し込みください。

学園刊行物絶賛発売中です

◆学園紀要書「野ばら」

学園での教育実践活動や、その底に流れる考え方などを中心にまとめた紀要書「野ばら」1～18号1冊400円、19号よりカラー版にリニューアルし、1冊600円にて発売中です。特集内容は学園サイトに掲載しています。

◇学園関連書籍

「ルポ シュタイナー学校の一年」

学校・教育行政関係者から厚い信頼を置かれている雑誌『内外教育』に、横浜シュタイナー学園の教育が1年間の連載記事として取り上げられました。学園の教育の実際がよくまとめられており、学園の活動への理解を深めていただけたと思います。

発行：時事通信社
A5版 137ページ
定価：860円(税込)

※いずれも学園サイトより購入申し込みできます。

茶話会／校内見学会

茶話会

2017年2/11(土祝)

校内見学会

2017年1/20(金),2/17(金)

参加費：無料

※日程により時間が異なります。
詳細は学園サイトでご確認の上、
事前にお申し込みください。

星の金貨

クリスマスプレゼントに喜んでいただけるお品物をご用意しております。また、顔の見える作家さんの手作り品(Mein Baum/編みぐるみ、Tei to Nei/虹染めブレイクロス、木工房のいとど/木のロウソク消し)が好評です。どうぞお立ち寄りください。

お問い合わせ

e-mail:hoshi-kinka@freeml.com

ブログ

http://hosinokinka.blog100.fc2.com/

8年生劇 シェイクスピア「十二夜」

日時：2017年2月3日(金) 14:00開場 14:30開演

2017年2月4日(土) 12:30開場 13:00開演

場所：鶴見公会堂

対象：小学5年生以上

料金：無料

演じることはもちろん、音楽、大道具、小道具、衣装、すべて子どもたちが手がけました。子どもたちの熱い想いのこもった劇を是非ご覧ください。

※詳細は学園サイトでご確認下さい。

お問合せ、お申込み先 横浜シュタイナー学園事務局

Tel&Fax: 045-922-3107 e-mail: gakuen-info@yokohama-steiner.jp

【会費・ご寄付等お振込先】

郵便振替： 00260-0-130702

加入者名：特定非営利活動法人横浜シュタイナー学園

ゆうちょ銀行：店番029 支店名029店(セニキリ店)当座0130702

横浜シュタイナー学園

Newsletter 第97号

2016年12月20日発行

編集：広報の会

発行：NPO法人横浜シュタイナー学園

https://yokohama-steiner.jp

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘3丁目1-20

TEL/FAX 045-922-3107

※掲載内容の無断転載をお断りします